

平成25年度 小松市決算のあらまし

財政のすがたを 分かりやすく

市の財政のしくみは、複雑で言葉も難しく、決して分かり易いとはいえません。そこで、私たちの身近なサービスのために「どのようにお金が使われているのか」、
「小松市の財政はどのような状態なのか」を市民の皆さんに知っていただくために、平成25年度の小松市の決算の情報をもとに、分かり易く説明します。

平成25年度決算の特徴

国の経済対策により、家計や企業のマインドが改善し、消費等の内需を中心として景気回復の動きが広まりました。

このような情勢の中、平成24年度3月補正予算、平成25年度当初予算、平成25年度6月補正予算の3つをリンクした「まちづくり継続型予算」として、ハード面ではサイエンスヒルズこまつやこまつ曳山交流館みよっさのオープン、ソフト面ではこども医療費の拡大やフローラルこまつ展開、全国産業観光フォーラムの開催など、「北陸の際立ったまち」へ向けてさまざまな事業を実施しました。

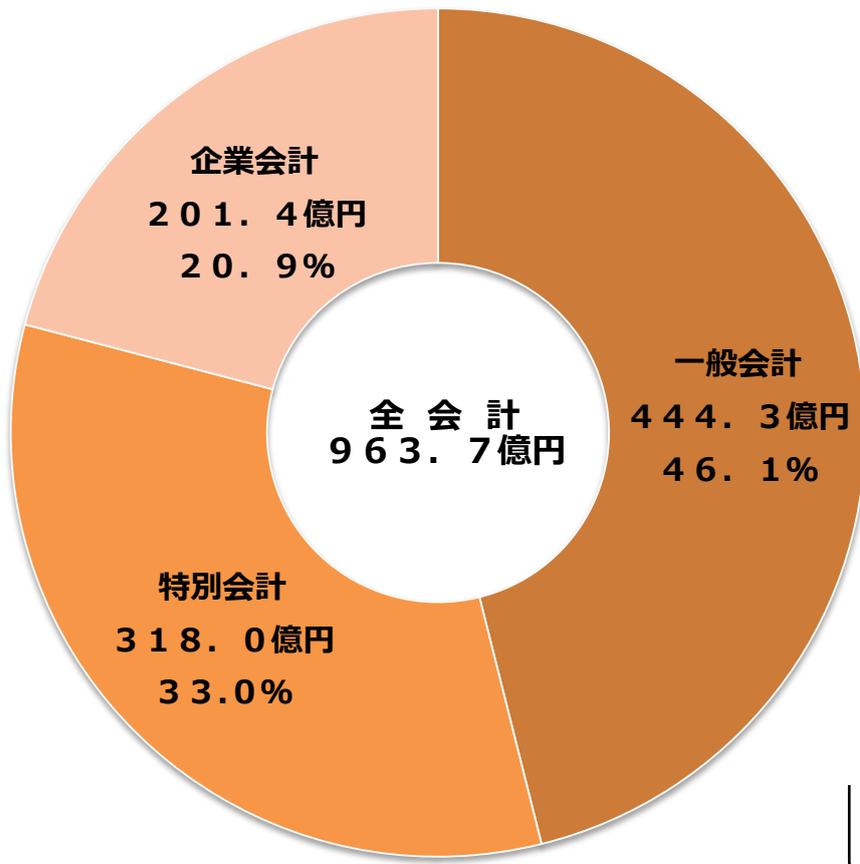
一方、健全な財政を目指し、市債残高については、市債発行総額の抑制や繰上償還などを行い、全会計で約16億円改善しました。

もくじ

1年間でいくらお金を使ったの？	・・・ 1ページ
何にお金を使ったの？	・・・ 2ページ
一般会計の内訳は？	・・・ 2ページ
主な収入の内容は？	・・・ 3ページ
主な支出の内容は？	・・・ 4ページ
支出の分野別の使い道は？	・・・ 5ページ
特別会計・企業会計の内訳は？	・・・ 6ページ
借金はいくらあるの？	・・・ 7ページ
貯金はいくらあるの？	・・・ 7ページ
小松市の財政の水準は？	・・・ 8ページ
主な事業の内容	・・・ 9ページ



1年間でいくらお金をつかったの？



小松市全体では963.7億円のお金が使われました。これを平成26年3月31日現在の小松市の人口108,750人で割ると、市民1人当たり886,106円のお金が使われたこととなります。

平成24年度決算に比べて市全体では約26.3億円の増加となりました。

国の緊急経済対策（有利な財源）を活用し、サイエンスヒルズこまつ、曳山交流館みよっさ、板津中学校リニューアルなどの普通建設費の増加が主な原因です。

なお、市の会計は、仕事の目的や種類によって、大きく3つに分かれています。

[一般会計] … 税金などを使って、福祉、教育、道路や公園の整備、ごみ処理など市の基本的な仕事をする会計です。

[特別会計] … 国民健康保険、介護保険、農業集落排水などの事業は、保険料や使用料などの市税以外の特定の収入によって運営するものであり、一般会計と分けて経理した方が適当です。このような場合に設置するのが特別会計であり、小松市では平成25年度に7つの特別会計を設置しています。

[企業会計] … 水道や公共下水道、病院は、料金収入を主な財源に民間の企業活動に近い仕事をする事業です。このような場合に設置するのが企業会計であり、小松市では平成25年度に3つの企業会計を設置しています。

行政の仕事は広範多岐にわたるので、特定の事業の会計を分けることによって収支を明確にしています。

何にお金を使ったの？

一般会計の内訳は？

国や県に納められたお金のうち、一定の基準によって地方公共団体に配られるお金
(例)自動車重量譲与税, 利子割交付金

収入 452.4億円

保育料, 市営住宅使用料, ごみ処理手数料など

使用料・手数料

など

15.9億円

3.5%

寄附金, 前年度繰越金, 諸収入など

その他

20.7億円

4.6%

譲与税・交付金

21.8億円

4.8%



自主財源 42.7%

依存財源 57.3%

全国どの地域に住む人も一定の行政サービスを受けられるよう、地域ごとの市税収入の差を調整するために国が地方公共団体へ交付するお金

支出 444.3億円

上下水道
市民病院等
への支出
30.0億円
6.8%

補助費等
20.0億円
4.5%

その他
9.0億円
2.0%



障がいのある方やお年寄りへの給付, 子ども手当や生活保護費, 医療や介護などのための経費

学校, 道路, 公園などの建設・改修費など

借金の返済金

職員の給料や退職金, 議員報酬など

庁舎, 学校, 保育所や各種文化施設等の管理運営費など

団体への補助金, 広域的負担金など

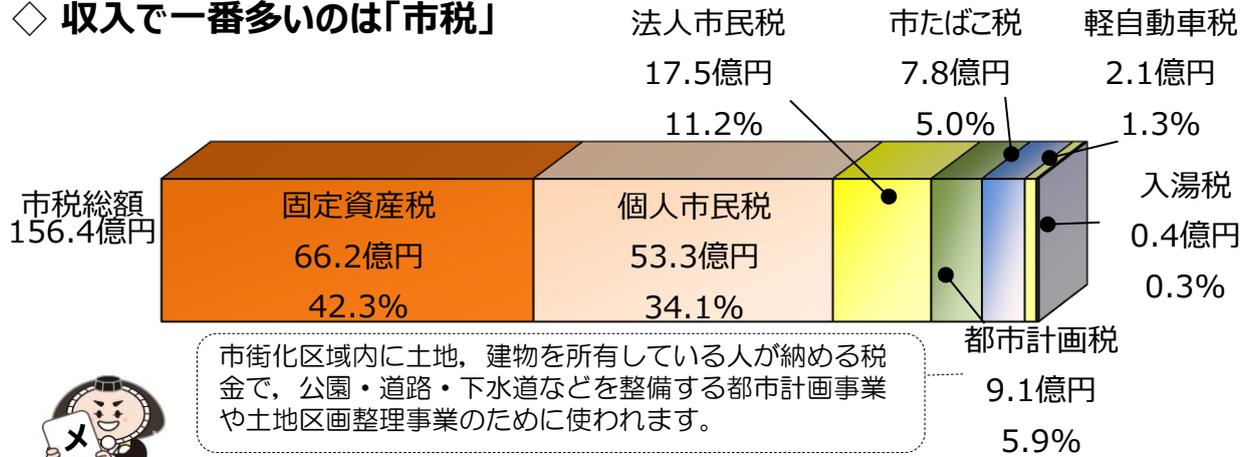
差引 8.1億円



収入から支出を差し引いた額は8.1億円となっていますが、そのうち2.0億円は平成25年度中に終わらなかった事業を翌年度に繰り越して使うため、その分を差し引いた実質的な収支は6.1億円となります。

主な収入の内容は？

◇ 収入で一番多いのは「市税」

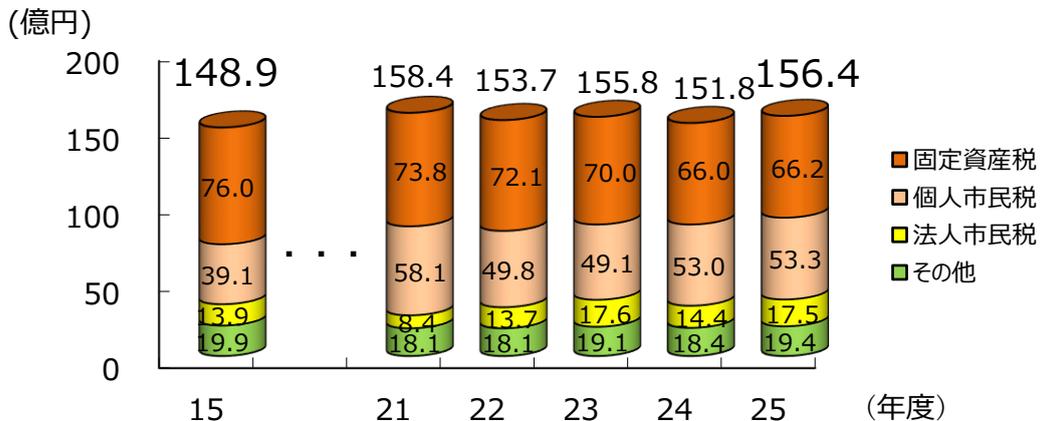


市街化区域内に土地、建物を所有している人が納める税金で、公園・道路・下水道などを整備する都市計画事業や土地区画整理事業のために使われます。



収入の中で一番大きな割合を占めているのは市税です。

下のグラフは、10年前と直近5年の市税の推移を示しています。平成19年度189億円、平成20年度188億円をピークに平成21年度以降景気後退により減少傾向でしたが、平成25年度は景気回復により法人市民税が増加し、市税全体で平成24年度と比べると4.6億円増加しました。



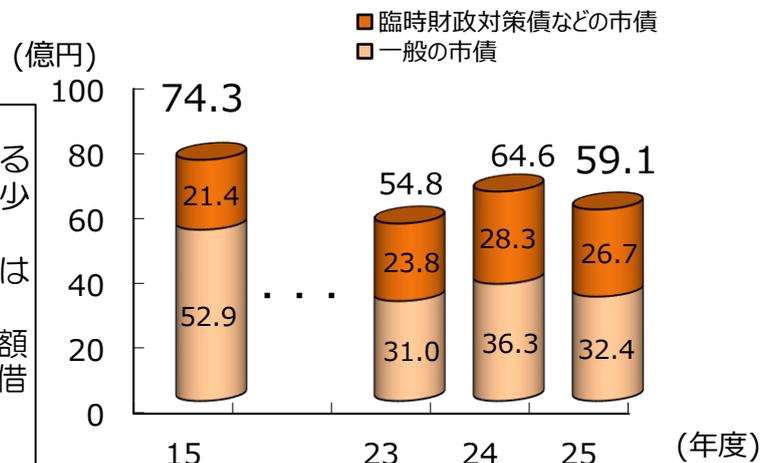
◇ 借金(市債)の借入



1年間に借金(市債)をする額は10年前に比べ、近年は減少しています。

平成25年度の市債発行総額は59.1億円となりました。

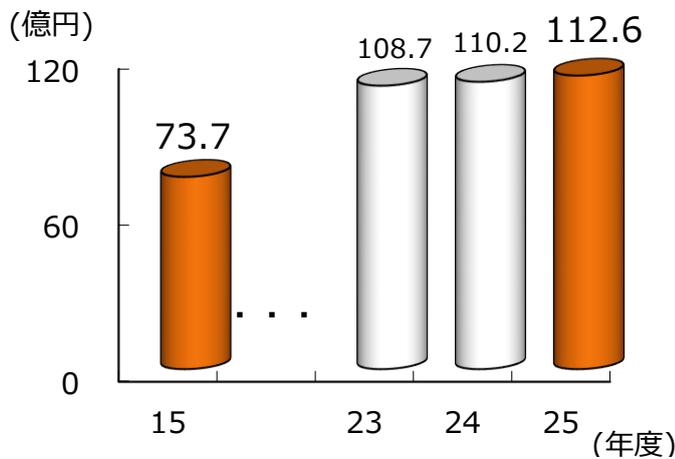
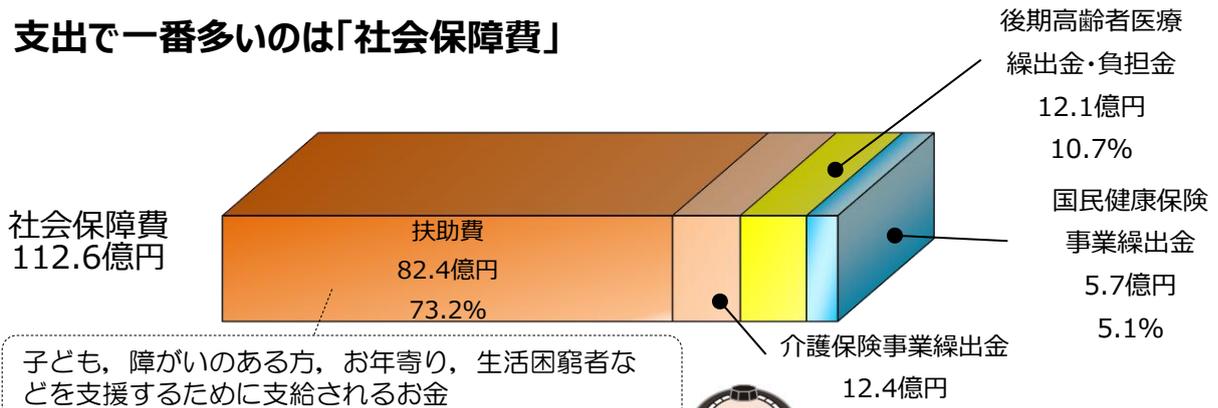
市債発行総額を借金返済額(元金)より減らし、新たな借金の抑制に取り組んでいます。



[臨時財政対策債]…本来、国から地方交付税としてもらえるはずのお金について、国の予算不足の穴埋めとして市が発行する借金

主な支出の内容は？

◇ 支出で一番多いのは「社会保障費」

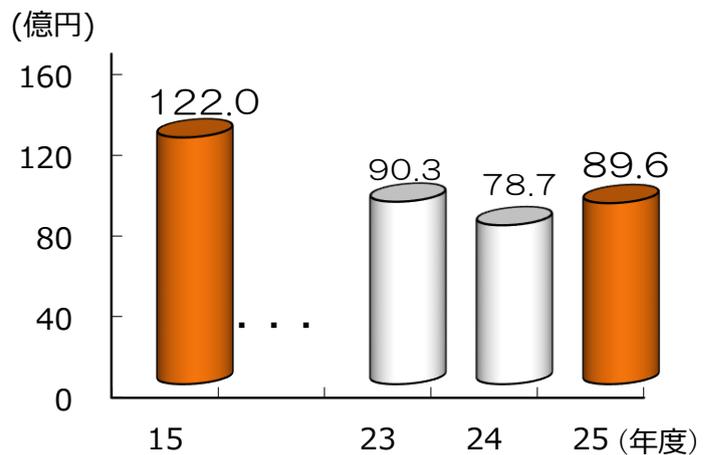


平成25年度の社会保障費は、平成24年度と比べ2.4億円増加しています。
 平成25年度は子どもの医療費助成の充実や予防接種の拡充を図りました。
 少子化、超長寿化が進む中、10年前と比べると約1.5倍にまで増加し、年々増えています。

◇ 「建設事業費」は国の有利な財源を活用



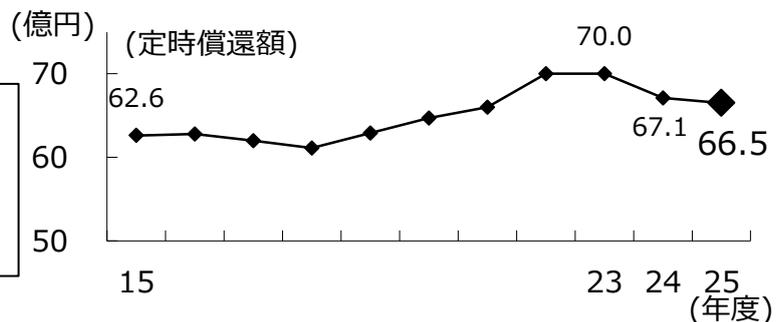
緊急課題であった小中学校の耐震化については、平成24年度で終了し、平成25年度は国の緊急経済対策を活用し、サイエンスヒルズこまつ、こまつ曳山交流館みよっさ、板津中学校リニューアルなどの整備を行いました。



◇ 借金の返済 (公債費) はやや減少

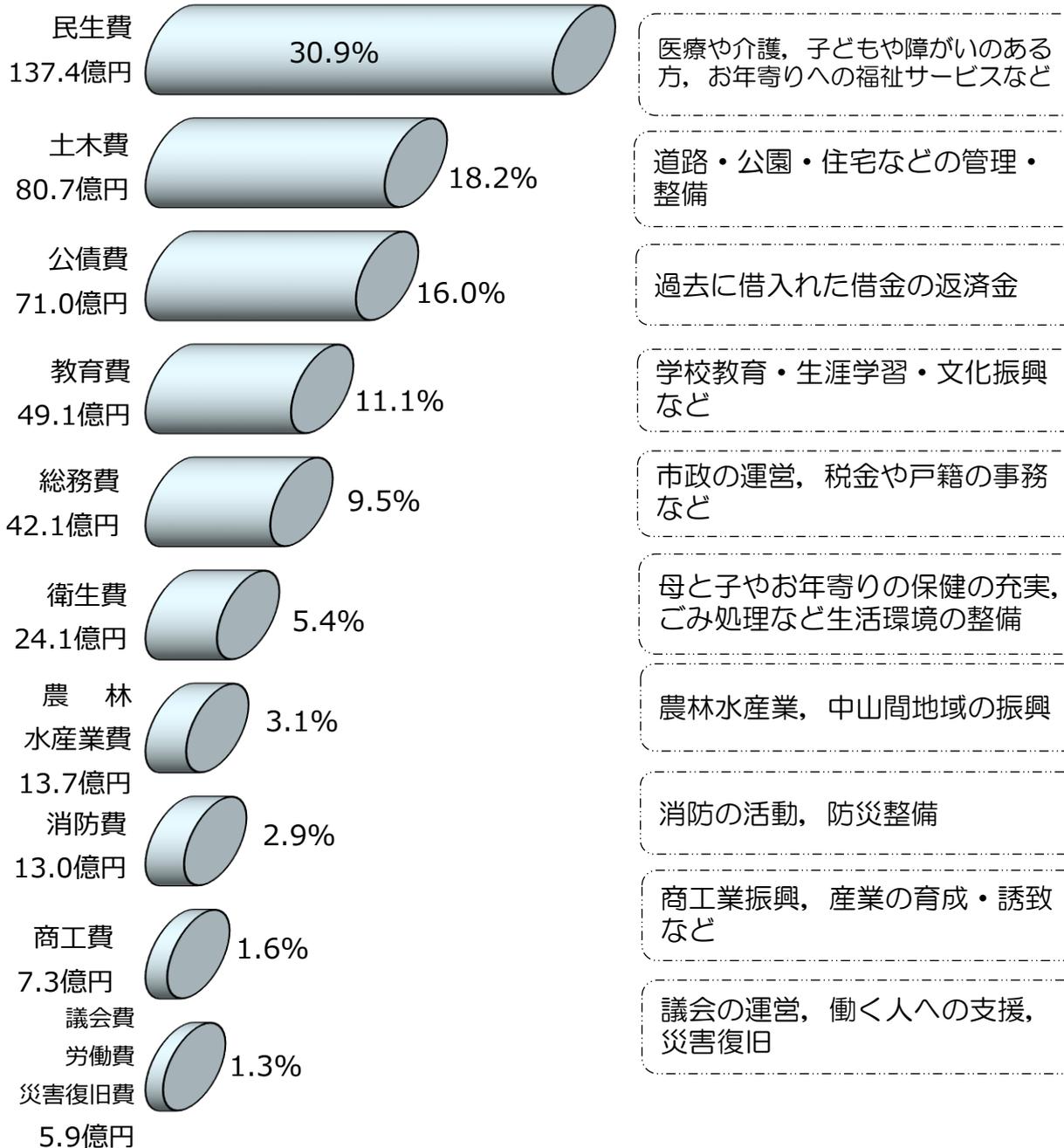


平成25年度は前年度と比べ減少しましたが、ここ数年は返済のピーク期となっています。



支出の分野別の使い道は？

支出 444.3億円



分野別では、福祉にかかる経費である「民生費」に一番多くのお金が使われており全体の約30%を占めています。

公債費（借金返済）については、通常の返済に加え、将来負担軽減のため繰上償還（4.5億円）を行いました。

特別会計・企業会計の内訳は？

特別会計（7会計）

（単位：億円）

会計名	収入	支出	差引	事業内容
国民健康保険	115.22	114.42	0.80	自営業者や退職者などの医療保険
介護保険	91.02	90.81	0.21	施設介護，在宅介護等の保険
後期高齢者医療	11.70	11.68	0.02	広域連合による75歳以上の医療保険
簡易水道	0.32	0.32	-	小集落への給水事業
農業集落排水	4.68	4.68	-	農業集落の汚水処理施設管理・整備
工業団地造成	1.04	1.04	-	串地区工業団地の分譲
公債管理	95.03	95.03	-	借金の返済管理
合計	319.01	317.98	1.03	

企業会計（3会計）

（単位：億円）

会計名	収益的収支			資本的収支		
	収入	支出	差引	収入	支出	差引
水道	23.88	22.52	1.36	0.69	8.74	▲ 8.05
公共下水道	28.78	31.34	▲ 2.56	30.73	43.90	▲ 13.17
市民病院	75.67	73.82	1.85	14.00	21.06	▲ 7.06
合計	128.33	127.68	0.65	45.42	73.70	▲ 28.28



企業会計のしくみ

企業会計には2つの財布があります。

[収益的収支] … 事業を運営するために1年間にかかった経費と収入を管理する財布。事業の黒字・赤字はこの財布の中身を見れば分かります。

[資本的収支] … 事業の運営とは別に，施設の建設や設備投資の収支をやりくりする財布。借金の借入・返済もこの財布で管理しています。

このほかに，企業会計には内部留保資金というものがあります。内部留保資金とは純利益や現金支出の伴わない費用から生じるものです。

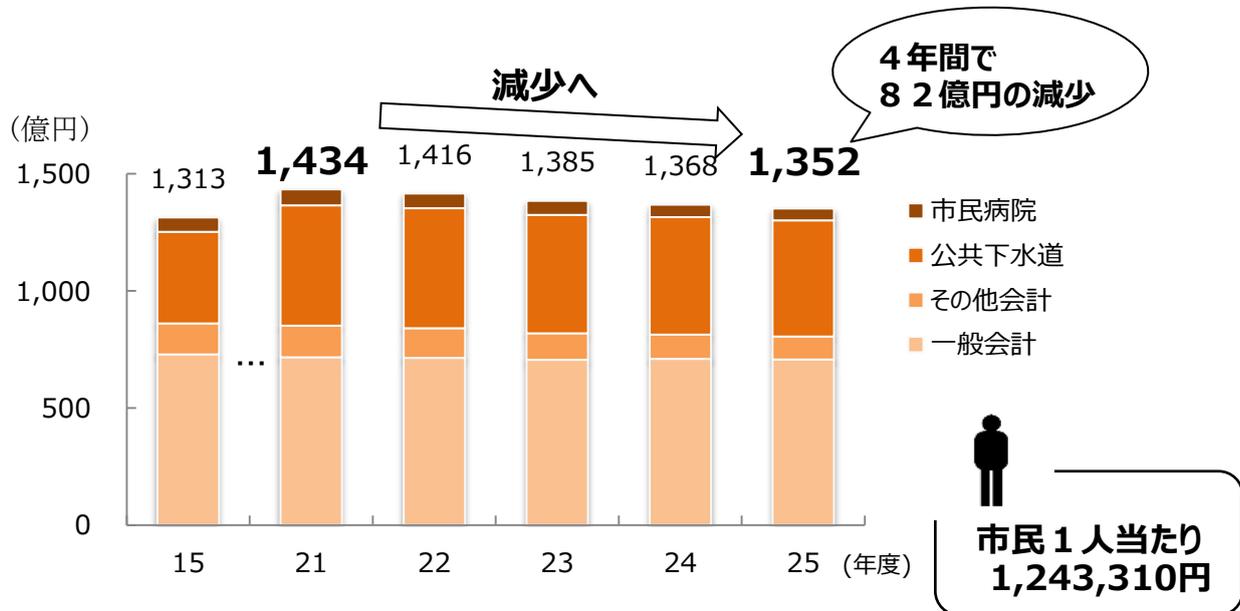
上の表では，資本的収支が赤字になっていますが，不足分は内部留保資金で補っています。

借金はいくらあるの？

小松市の借金（市債）の残高は、市債発行の抑制や借金の繰上返済を行ったことなどにより、平成21年度の1,434億円をピークに平成22年度以降は減少に転じています。

平成25年度は、市債残高を約16億円改善し、全会計の残高は約1,352億円となりました。

10年ビジョンでは、平成21年度の市債残高を10年間で200億円改善することを目標にしています。

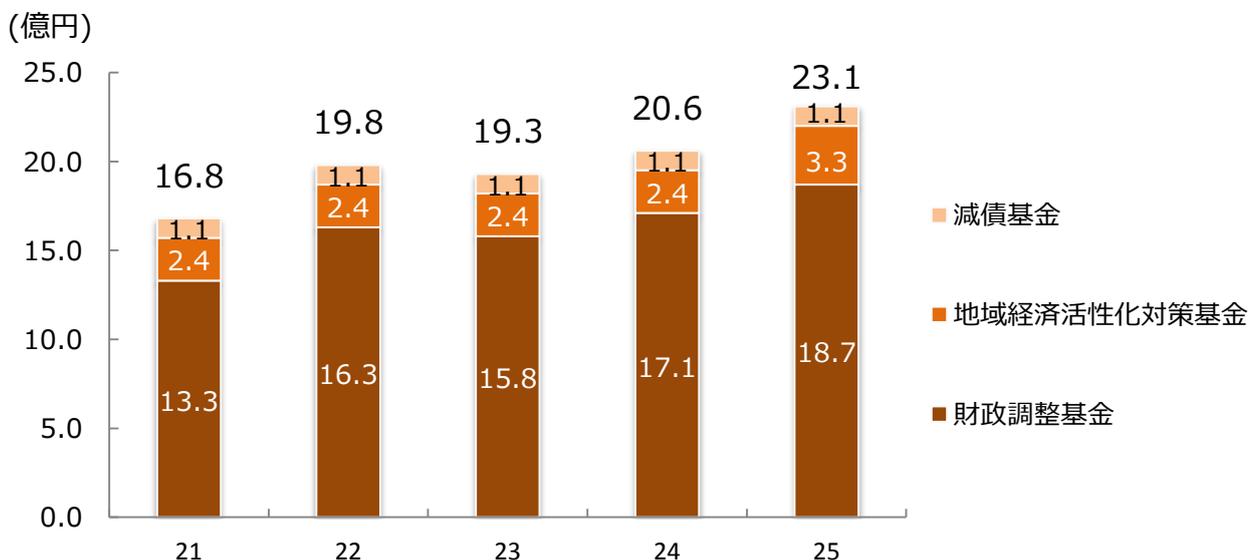


貯金はいくらあるの？

小松市の貯金（基金）の残高は、厳しい財政状況の中でここ数年は20億円を下回っていました。これは、平成21年度のリーマンショックの影響による歳入不足の補填や、市債の繰上償還を優先的に行ったためです。

平成24年度に4年ぶりに20億円台となり、平成25年度は市債の繰上償還（4.5億円）とあわせて2.5億円貯金（基金）の積み増しを行いました。

今後も、突発的な財政需要に対応するため貯金を確保しつつ、将来負担軽減へ取り組みます。



小松市の財政水準は？

平成25年度の普通会計決算を、全国の類似団体や県内11市と比べてみましょう。

財政力の強さ（財政力指数）

	小松市の順位
小松市	0.679
類似88都市平均	0.740 第54位
県内11市平均	0.535 第3位

※財政力指数
必要な財源をどれだけ自力で調達できるかを表す指数。数値が大きいほど財政力が強い。

収入に対する借金返済の割合（実質公債費率）

	小松市の順位
小松市	17.2
類似88都市平均	7.8 第86位
県内11市平均	12.8 第11位

※実質公債費比率
収入額のうち借金の返済に使った金額の割合。数値が大きいほど借金返済の負担が重い。

財政の弾力性（経常収支比率）

	小松市の順位
小松市	91.3%
類似88都市平均	89.8% 第55位
県内11市平均	91.0% 第6位

※経常収支比率
市税などの経常的な収入に対する経常的な経費の割合。数値が大きいほど財政の弾力性が低い。

収入に対する借金残高の割合（将来負担比率）

	小松市の順位
小松市	190.3%
類似88都市平均	46.9% 第87位
県内11市平均	90.2% 第11位

※将来負担比率
収入額に対する市債などの負債残高の割合。数値が大きいほど将来支払う負債の残高が多い。

※類似団体とは？

小松市と同じ類型（人口が10万人以上15万人未満，産業構造が第2次産業＋第3次産業が95%未満かつ第3次産業が55%以上）の都市のことです。

類似団体と比べると…

小松市は、類似都市や県内11市と比較して、収入に対する借金返済の割合を表す実質公債費比率、借金残高の割合を表す将来負担比率は減少傾向にありますが、類似団体と比較して高い水準となっています。

今後はまちを発展させ、税収を確保するとともに無駄を無くすことで、借金を減らしていくことが重要な課題です。

主な事業の内容

平成25年度に実施した事業のうち、主なものをテーマ別にお知らせします。

(単位：千円)

1. 北陸の成長を引っばる「国際都市こまつ」

J R小松駅を南加賀のターミナルに

- | | |
|---|-----------|
| ▶ひとものづくり科学館整備費
平成26年3月グランドオープン | 2,121,532 |
| ▶こまつ曳山交流館みよっさ整備費
平成25年5月開館 | 274,900 |
| ▶れんが花道通り景観整備費
れんが花道通り周辺装飾・イルミネーション装飾 | 8,222 |



サイエンスヒルズこまつ ひとものづくり科学館

世界に誇る文化と自然を国内外に

- | | |
|------------------------------------|--------|
| ▶空の駅整備費
小松空港に平成25年10月オープン | 27,644 |
| ▶里山自然学校こまつ滝ヶ原活動費
トンボの楽園整備 | 11,856 |
| ▶粟津温泉地区景観まちづくり推進費
粟津演舞場保存改修への支援 | 42,375 |
| ▶加賀赤絵展開催費
4月6日～5月26日開催 | 5,560 |



空の駅

北陸の新都心「国際都市こまつ」へ

- | | |
|---|-------|
| ▶留学生こまつリサーチー活動費
外国人による魅力・課題のリサーチ・提言 | 1,240 |
| ▶こまつグローバルゼミナール推進費
小学5年、中学2年を対象に留学生による国際理解教育 | 416 |
| ▶小松・ビルボールド青少年交流費
ビルボールド市(ベルギー) 青少年の受入
(8月21日～28日中高生8人、引率2人) | 1,000 |



こまつグローバルゼミナール

2. たくましい「ものづくり」のまちへ

全国の模範となる農林水産業に

- | | |
|---|--------|
| ▶こまつ・アグリウェイプロジェクト推進費
6次産業商品の開発促進(コマツ・JA小松市と連携) | 22,285 |
| ▶環境王国プロジェクト推進費
ブランド商品開発・販売促進 | 8,426 |
| ▶地域産材利用促進奨励費
地域産材を使用した住宅建設助成の拡充 | 18,015 |



バランスのとれた産業都市へ

- ▶ **経営モデルチェンジ支援費** 6,134
新ビジネス・省エネ化などの取組支援
- ▶ **産業観光推進費** 1,730
全国産業観光フォーラムinこまつ開催（11月21日～22日）



全国産業観光フォーラムinこまつ

3. 子どもたち，みんなの夢のために

子どものすこやかな成長をサポート

- ▶ **こども医療費** 222,913
支給対象年齢を拡大（15歳→18歳）
- ▶ **予防接種費** 232,481
子宮頸がん，ヒブ，小児肺炎球菌の予防接種の定期化
- ▶ **保育所の施設環境整備費** 515,747
私公立保育所（14保育所）の施設整備
- ▶ **緑の少年団育成費補助金** 2,700
全国植樹祭に向け，全25小学校下に結成



緑の少年団

夢を描き成長できる環境づくり

- ▶ **小学校改築費** 503,067
第一小学校，芦城小学校（講堂）
- ▶ **小中学校プール改修費** 60,994
小学校4校，中学校3校
- ▶ **末広陸上競技場整備費・周辺環境整備費** 464,850
競技場改修，小松運動公園園路及び駐車場のバリアフリー化
- ▶ **こまつドーム屋外運動場改修費** 171,808
天然芝から人工芝へ改修



芦城小学校講堂

女性やシニアの活躍を応援

- ▶ **女性起業サポート費** 1,297
実践コースの新設し，女性の起業支援
- ▶ **ウォーキングサロン活動支援費** 1,989
シニアのウォーキング活動促進



ウォーキング活動

4. 日本一こちよいまちへ

医療・福祉・防災を一段と拡充

- ▶ **医療機器購入費** 329,037
市民病院の高度医療機器（MRI）の更新
- ▶ **安心生活ネットワーク費** 5,771
ひきこもり・閉じこもり相談所の新設（4カ所）

- ▶ **防災行政無線整備費** **65,215**
町内有線放送をデジタル簡易無線に切り替え
- ▶ **防災対策強化費，水防対策費** **32,681**
平成25年7月29日の大雨災害を受け，備蓄品補充・充実，排水ポンプ新設・修繕など

楽しくスマートな暮らしづくり

- ▶ **フローラルこまつ～花・水・樹～推進費** **13,087**
市民総がかりの花いっぱい運動
- ▶ **環境対策費補助金** **4,428**
景観に配慮したごみ集積所設置支援
- ▶ **地域ICT推進費** **7,740**
那谷寺など市内4カ所に公衆無線LAN整備
- ▶ **粟津駅西地区周辺整備費** **4,584**
粟津駅西側線整備，水路整備
- ▶ **特別道路整備費** **351,761**
木場潟公園線，北浅井沖町線ほか道路整備



フローラルこまつ

5. まちづくりに魂を込める行政へ

市民から評価される市役所づくり

- ▶ **納税方法拡大費** **11,918**
市税納付にコンビニを活用（平成26年度課税分から対応）
- ▶ **3D-CAD活用推進費** **2,347**
建設分野に3D-CAD導入，企業への技術習得支援
- ▶ **小学校工コ改修** **14,018**
体育館照明LED化（4校）

安心の財政基盤へ

- ▶ **市債繰上償還** **977,699**
将来負担の軽減
一般会計（449,346），水道事業（128,353），病院事業（400,000）を繰上償還

平成25年度小松市決算のあらましについて

もっと詳しく
知りたい方は…

小松市HPの組織別案内
（財政課）のページを
ご覧ください。

[発行]平成26年10月 小松市総合政策部財政課
〒923-8650 石川県小松市小馬出町91番地
TEL：0761-24-8144（直通） FAX：0761-24-8190
メール：zaisei@city.komatsu.lg.jp
HP：http://www.city.komatsu.lg.jp/zaisei/